

平成26年 4 月 17日

確定拠出年金運営管理業務の受託について

株式会社長野銀行（頭取 中條 功）は、企業の皆さまの退職年金制度の見直しや福利厚生制度の充実のため、平成20年10月より、三井住友海上火災保険株式会社（社長 柄澤 康喜）と業務提携し、確定拠出年金制度導入に向けたサポートに取り組んでおります。

このたび、有料老人ホームの経営を手掛ける有限会社イー・ライフより、確定拠出年金の運営管理業務を受託いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 受託先企業の概要

社 名	有限会社イー・ライフ
所 在 地	長野県松本市大字島内729番地3
従 業 員 数	31名
制 度 運 営 開 始 日	平成26年4月1日
プ ラ ン 名	ながぎん・三井住友海上JIP総合型401k
導 入 の 背 景	福利厚生の充実と公的年金制度の補完を図る目的で確定拠出年金制度を導入し、従業員が将来に亘り安心して働くことができる環境の整備を行うものです。

2 「ながぎん・三井住友海上JIP総合型401k」の概要

- (1) 共通の年金規約のもとで複数の企業が確定拠出年金「企業型」を実施する制度です。
具体的には、株式会社ジェイアイピーが代表企業となって年金規約の承認を受け、その年金規約の下に確定拠出年金制度の導入を希望する企業が、追加企業として随時参加します。
- (2) 1つの規約で複数の企業を束ねられるため、単独で制度導入する場合に比べ、約半分のコストで導入が可能です。
- (3) JIP401kプロモーター（株式会社日本人事総研による「人事および401kのコンサルティングノウハウ」を身につけた社会保険労務士等）のサポートにより、制度導入のための事務手続が大幅に軽減できます。

以 上